

<技術委員会報告>

1. 委員会メンバー（16名）

委員長：山崎 聡（高砂熱学工業(株)）

副委員長：宮崎 久史（新菱冷熱工業(株)）

委員：柴戸 寛司（新日本空調(株)）、遠藤 篤仁（東京ガス(株)）、
内山 俊毅（清水建設(株)）、金谷 靖（(株)日建設計）、木原 勇信（鹿島建設(株)）、
明松 貴之（JFE エンジニアリング(株)）、長嶋 慶太（(株) きんでん）、
苑田 真之（東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)）、
村上 正吾（大成建設(株)）、宮原 里支（スウェップジャパン（株））、
村山 義則（アズビル(株)）、杉原 充（(株)ヒラカワ）、
米村 貴信（日本環境技研(株)）、川村 昌彦（三機工業(株)）

事務局：二見 昌明（技術部長・企画部長）

2. 活動概要

今年度の活動は、Web会議で実施中。

（委員長、副委員長、事務局他一部が協会で開催、各委員はWebで参加）

今年度の活動は次の通り。

(1) 技術研修会

今年度の技術研修会のテーマについて議論・検討した。

『カーボンニュートラルに向けた取り組み ～IT技術の活用事例～』をテーマとした。
研修会の実施方法については、コロナ禍の課題もありWebを活用した実施を検討、活用。

（関西支部の山田支部長が、Web関係の専門家で、山田支部長のノウハウを活用）
発表者は、事前に各社で録画を作成し、これを集約する形で教材ビデオデータを作成。
ビデオデータを受講者に配付することで、研修会を実施した。

（配布には、YouTube、DVD等を使用）

技術研修会と併せて、施設見学を実施していたが、コロナ禍のため見学は中止した。

(2) 技術データ蓄積と分析 ほか

①地点熱供給データベースの作成

地点越供給については、熱供給事業法の対象の地域熱供給地区と異なり定義も明確になっていないことから、実態を把握することが難しいが、協会として、

「複数の建物に熱導管を介して熱供給を行う施設」と定めて調査を検討中。

②地方開催

コロナ問題もあり、今年度は開催せず。